

2020年9月11日

## 電通の古川裕也がアジア初、D&AD 賞「プレジデント・アワード」を受賞

2020年度 D&AD 賞<sup>\*1</sup>で、株式会社電通の古川 裕也が特別賞「プレジデント・アワード」(President's Award) をアジア人で初めて受賞しました。

同賞は、デザイン、クリエイティブ業界に多大な貢献をした個人をたたえ、D&AD プレジデント<sup>\*2</sup>から毎年1名に授与されます。過去には広告業界からダン・ワイデン氏やジョン・ヘガティ氏なども受賞しています。

古川の、広告だけにとどまらないあらゆる問題の解決者としての貢献や、インスピレーションあふれる数々の講演・執筆、D&AD プログラムや若手クリエイターへのたゆまぬ支援などが高く評価されました。

古川 裕也 (ふるかわ・ゆうや)

株式会社電通 CDC シニア・プライム・エグゼクティブ・プロフェッショナル/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター



### <受賞コメント>

こんなにすごい人たちの中に自分が置かれると、うれしいというより、むしろ“畏れ”のような感覚になります。これは個人の賞ですけど、電通のクリエイティブ全体に与えられた賞だと思います。どのアワードよりも受賞が困難なことで知られる D&AD とクライアントはじめすべてのステークホルダーの皆さんに感謝します。ここ 10 年ほど、世界のクリエイティブは、領

域を拡張する時代でした。けれど、D&AD は、それ以上に、デザインとクリエイティビティーのクオリティーの高さと、インダストリーにとって最も重要な若い才能を育てることを追い求めてきました。僕が何より共鳴しリスペクトするのは、D&AD が、クリエイティビティーの力こそがクライアントの成長に貢献でき、よりよい世界を創ることができると信じているからです。このタフな時に、その存在は、ますます意義深いものになっていくと思います。

<D&AD プレジデント 2019-2020 ケイト・スタナーズ氏のコメント（選定理由）>

“世界有数のエージェンシーのリーダーの一人として、素晴らしい仕事を生み続けることに。  
 広告業界の人々に、広告だけにとどまらず、あらゆる問題の  
 創造的な解決者としての自分自身を見いだすように促してくれたことに。  
 世界に向けて日本の広告業界を代表し、世界から日本に向けて威厳と情熱を持った活躍に。  
 インスピレーションを与えてくれる講演と執筆に。  
 アドミュージアム東京との美しい仕事に。  
 若手才能の支援に。  
 D&AD とそのスタッフ、プログラムへのたゆまぬサポート、  
 そしてインターナショナルアドバイザリーボードの活動に。  
 広告業界が最高の状態であり、最高の仕事ができるように支援して下さったことに。  
 私たちのビジネスを代表して、その一員であることを誇りに思うことができたことに。  
 D&AD の最高の栄誉である 2020 年度プレジデント・アワードを授与します。”

ケイト・スタナーズ（D&AD プレジデント 2019-2020）

なお、2020 年度 D&AD 賞で、電通は「アドバタイジング・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー（Advertising Agency of the Year）」2 位を獲得しました。

※1 D&AD 賞は、英国に本部を置く非営利団体「D&AD（British Design & Art Direction）」が 1962 年に創設。その審査の厳しさから、“世界で最も受賞が困難なデザイン・広告賞”と評されています。

※2 D&AD プレジデントは、D&AD 理事の中から毎年 1 名が指名され、1 年間 D&AD の事業を事務局と共に導きます。D&AD プレジデント 2019-2020 はサーチアンドサーチ・ロンドンのケイト・スタナーズ氏が務めました。

以 上

**【リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通 広報局 広報部

山口、中島 TEL : 03-6216-8041

Email : [koho@dentsu.co.jp](mailto:koho@dentsu.co.jp)